

～ニューノーマル～ 新しい生活様式の実行

3月から新型コロナは我々の生活に多くの犠牲を強いております。子供にとっては自粛により学校生活が制限され、大切な学びの時期を逸しております。ご高齢者は活動をしたくても感染リスクによって、活動の場が少なくなることが多く散見されます。その結果、身体能力の低下が問題となっております。自粛による低活動性が長期化するにあたり私たちの未来の可能性が奪われていきます。私たちの社会生活を少しでも正常化させようと、「新しい生活様式」が提案されております。

3月の時点では私たちにとって新型コロナは未知であり、わからない事も多く存在し、過度な自粛をせざるを得ませんでした。徐々に新型コロナの特性もわかりつつあります。工夫をすれば社会活動も再開して良い事例もある事がわかってきました。もちろんその時点での感染状況を把握してから最終決定をしますが、8月より「3密回避、感染しない健幸塾」と題して健幸塾の再開を検討しております。新しい試みですので異論のある方もいらっしゃると思いますが、私たちは地域で安心安全な医療介護の提供を理念としております。医療介護の専門家として感染防止も使命ですが、地域の健康寿命の向上も使命です。できる事から社会生活の再開をするという方針で、我々から積極的な活動をすべきであると認識しております。皆様お誘いあわせの上ご参加ください。

武蔵台病院 理事長 河野義彦

